

東北共修キャンプ

東北地方を訪問し、農業体験と震災学習を通して多文化交流
2024年2月27日～3月1日

留学生と国内学生が東北地方を訪問し、農業体験や震災学習を通して多文化交流を実践します。角田市（宮城県）での農業体験では、首都圏とは異なる日本の農村の伝統的な姿に触れ、日本社会への理解を深めます。震災学習では、2011年3月に起きた東日本大震災で被災した地域や施設を訪問し、地震、津波、原発、防災について学びます。

- 実施日程：2024年2月27日～3月1日（4日間）
- 活動内容：角田市のご家庭で2泊3日のホームステイ
ホテルで1泊2日滞在
農業体験
角田市周辺の施設等を見学
東日本大震災の被災地域や関連施設を訪問
- 事前学習：事前調査とグループ発表（2024年2月21日）
- 使用言語：英語、日本語
- 対象者：学士課程2～4年次、修士課程
- 単位付与：学士課程：[LAW.X364](#) 1単位
修士課程：[LAW.X441](#) 1単位
- 募集人数：最大16名
- 参加費：追ってシラバスに掲載予定



- 応募方法: 下記のオンライン応募フォームからお申し込みください。
[URL] <https://www.t2form.titech.ac.jp/sv/387543?lang=en>

応募フォームの
QRコード



- 募集締切: 2023年12月8日 (日本時間23:59まで)
- 結果通知: 応募者には面接を行い、2023年12月27日までに最終結果をお知らせいたします。
- 予定スケジュール (仮)

	日付	活動	滞在先
事前学習	2月21日	ガイダンス、グループワーク (大岡山キャンパス)	
1日目	2月27日	午前: ツアーバスで大岡山を出発 午後: 角田市に到着、歓迎会	ホームステイ (角田市)
2日目	2月28日	農業体験 ・ 蕎麦打ち体験 ・ 江尻排水機場見学 ・ 苺農園にていちご狩り	
3日目	2月29日	午前: 角田市を出発 午後: 福島県へ移動、被災地見学等スタディツアー ・ 福島水素エネルギー研究フィールド(FH2R) ・ 請戸漁港 ・ 震災遺構(請戸小学校) ・ 東日本大震災・原子力災害伝承館 ・ 廃炉資料館	ホテル (福島県)
4日目	3月1日	福島県内スタディツアー ・ JAEA楡葉遠隔技術開発センター ・ アクアマリンふくしま (水圏環境学) ・ いわきららミュウ (水産物現況視察) ・ ツアーバスで福島県を出発 ・ 夕方ごろ大岡山到着	



Tokyo Tech

【問い合わせ先】

留学生交流課 東北共修キャンプ担当

Tel: 03-5734-3027 Email: ryu.kor3@jim.titech.ac.jp